

国立大学法人神戸大学・国立大学法人兵庫教育大学入札監視委員会議事概要

1. 日 時 平成28年3月3日(木) 14:00～16:40
2. 場 所 国立大学法人神戸大学六甲台第2キャンパス自然科学系図書館4階会議室
3. 委 員 委員長 伊藤 文平(神戸市立工業高等専門学校長)  
 委 員 高谷 晋介(公認会計士)  
 委 員 森澤 武雄(弁護士)
4. 審議対象期間 平成27年1月1日～平成27年12月31日
5. 抽出審議事業 下記の表のとおり

抽出事業件数(合計)		16件		
建設工事	一般競争	総合評価落札方式(標準型)		
		総合評価落札方式(簡易型)		
		総合評価落札方式(簡易型拡大)		
		総合評価落札方式(実績評価型)	神戸大学	4件
			兵庫教育大学	4件
	最低価格落札方式	神戸大学	1件	
	工事希望型競争入札	神戸大学	2件	
	随意契約	神戸大学	1件	
小 計		12件		
設計・コンサルティング業務	プロポーザル方式	公募型プロポーザル		
		簡易公募型プロポーザル		
		簡易公募型プロポーザル(拡大)		
	標準型プロポーザル	神戸大学	1件	
	一般競争	最低価格落札方式	神戸大学	3件
	随意契約			
	小 計		4件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回 答	
	別紙のとおり		別紙のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	入札監視委員会運営内規における審議対象事業の抽出方法の見直しについて意見があった。			
備 考	今回の審議対象期間においては、再苦情の申立てはなし。			

事項	意見・質問	回答
<p><b>審議事項</b></p> <p>1. 入札・契約手続きの運用状況等について</p> <p>2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務の抽出事業にかかる審議について</p>	<p>特になし</p> <p>・落札率の低い工事において、予定価格との乖離の理由はどのような原因が考えられるか。</p> <p>・特別重点調査において、入札無効となったのは、どのような理由によるものか。</p> <p>・再公告において予定価格が変更されているが、工事内容を変更したのか。</p> <p>・競争参加者数が他の工事に比べ、著しく多い工事があるのはどのような理由が考えられるのか。</p> <p>・総合評価方式の実績評価型では、どのような項目を評価しているのか。</p> <p>・総合評価方式において、落札業者をどのように決定しているのか。</p> <p>・入札参加業者に評価点、評価値の算出方法などは公開されているのか。</p>	<p>・一般的には手持ち工事の状況や資材納入価格など、業者ごとの事情によるところが大きいと考えられる。</p> <p>・特別重点調査に必要となる提出書類において、積算内容が合理的かつ現実的なものであることの確認ができなかったため。</p> <p>・工事内容の変更は行わず、乖離のある項目の再調査、及び工期の見直しに伴い、予定価格を変更した。</p> <p>・一般的には手持ち工事の状況や発注された工事内容など、各業者の事情によるところが大きいと考えられる。</p> <p>・実績評価型では、企業の施工実績、配置予定技術者の施工経験などの項目を評価している。</p> <p>・評価値を評価点と入札金額に基づき算出し、評価値の高い業者を落札者としている。</p> <p>・評価点は当該工事の契約締結後に公開しており、評価値の算出方法については、入札公告時の関係書類に記載している。</p>

事項	意見・質問	回答
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2回を超えて入札執行を継続する際の判断理由はなにか。</li>   <li>・ 設計・コンサルティング業務において、各業者間の入札価格に大きな乖離が見受けられるが、どのような理由によるものか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入札金額が予定価格と大きく乖離しておらず、入札を継続することにより落札が見込まれる場合には、再度入札を行っている。</li>   <li>・ 設計・コンサルティング業務の場合、一般的に人件費の占める割合が高いことから、その人員配置により、価格差が生じたものと考えられる。</li> </ul>